



一般質問



被災地は多くの支援を必要としている  
思いをつなぎ、積極的に支える体制を

社民・民主・護憲クラブ 平山光子議員

**問** 東日本大震災で甚大な被害を受けた被災地への思いを持ち続け、支援を持続していくことが求められる。

自治体によっては、職員やボランティアを派遣したり、空き家の提供を呼びかけたりと、独自の取り組みを行っ

ている。本市では、支援の思いを被災地に届ける仕組みが足りないのではないかとと思う。もっと積極的に被災地を支援するために支援本部を設置するなど、体制を充実してほしい。市長の見解を聞きたい。

**答** 被災した自治体は機能を回復しておらず、混乱も予想される。そのため、国や県などを通じて、本市に依頼される際の派遣先や派遣方法等に関する取り決めに沿って、要請にいつでもこたえられるよう継続して準備を整え、被災地への支援を続けていく。



食育推進計画では、活動の効果や  
成果も数値目標として設定を

自由民主党議員団 徳永春男議員

**問** 本計画で掲げる目標値は、利用者数、参加数、事業回数、集計割合といった活動の数値目標に終始している感がある。これらの活動による効果や成果も数値目標として設定すべきだと思うが、その考えはあるのか。

**答** 同計画では、13項目の目標値を設定している。この数値目標については、活動指標的な目標値もあるが、3歳児の虫歯罹患率などの、いわゆる成果指標的な目標値も設定している。まずは、庁内の関係部局や庁外の関係機関、関係団体との連携のもと、計画に掲げた目標値の達成を目指す。新たな成果数値目標の設定については、現段階においては予定していないが、今後、計画の進捗管理を行っていく中で、見直しの必要性などが生じた場合には、見直しを行うこととしている。



活力ある地域創出へ  
行政の責任再確認を

公明党議員団 塩塚敏郎議員

**問** CSR（企業の社会的責任）への見解を聞きたい。

**答** 市民や企業を含む各種団体、行政など、まちづくりに関わる主体が役割分担し、お互いに支えあい協力して、様々な分野で継続して取り組むことが重要である。

**問** 国民健康保険被保険者証カード化への考えはどうか。

**答** 多額の費用が必要だが、システム変更に伴い、個人カード化への準備を進めている。

**問** 九州新幹線全線開業での経済効果と、市営駐車場利用料金の近隣駅との格差について、見解を聞きたい。

**答** 東日本大震災の影響もあり、明確にはわからないが、全線開業による今後の効果に期待したい。市営駐車場は指定管理者による運営で、隣接の民間駐車場の営業を圧迫しないように配慮した料金としている。

永年勤続表彰

(写真前列左から) 寺島道夫前議員、猿渡軍紀議員、小野晃前議員が、6月15日の全国市議会議長会第87回定期総会において、議員として20年以上の永年勤続表彰を受けました。



他議会からの行政視察 (4月~7月)

【4/21】鳥取県鳥取市(地域認知症ケアコミュニティ推進事業、徘徊SOSネットワーク事業)【5/16】山形県鶴岡市(地域認知症ケアコミュニティ推進事業)【6/29】愛知県岡崎市(新大牟田駅周辺整備)【7/5】愛知県蒲郡市(地域認知症ケアコミュニティ推進事業)【7/11】奈良県大和郡山市(議会改革)【7/12】新潟県燕市(議会改革)【7/13】山梨県甲府市(エコタウン事業)【7/14】京都府舞鶴市(地域認知症ケアコミュニティ推進事業)【7/20】東京都府中市(エコタウン事業)【7/26】兵庫県伊丹市(地方独立行政法人大牟田市立病院)【7/27】石川県加賀市(防災協定)【7/28】岡山県玉野市(メガソーラー事業)